くみあいNEWS

WWU
WAKAYAMA WORKERS' UNION

第１５３３６号
2023年12月18日(月)
発行責任者
日本製鉄和歌山労働組合
組織教宣部

組合ＨＰ　組合 LINE

代表内線番号　和歌山地区(本部)（54)－3590
堺地区　652990／海南地区(54)－5555

「生活総点検活動」要望改善の報告

和歌山労組は、「職場生活･環境、労働条件、地域生活環境、国の産業政策･政策･制度」など、組合員が抱える課題を集約し、組合員とそのご家族が安心・安全に日々生活できるよう、生活総点検活動に取り組んでいます。

今回、要望として挙がっていた和歌山市の道路の案件について、和歌山労組の組織内議員である清末議員の働きかけによって１件改善されました。

和歌山労組は、今後も皆様からの要望の中で、労使間で解決できない企業外の案件については、組織内議員と連携し、改善に向けて取り組んでいきます。

【要望】アスファルトが剥がれ、穴になっています。段差が大きいので水が溜まり、タイヤが取られると非常に危険なため改善をお願いします。



和歌山労組組織内議員の清末ひろよしです。

今後も生活総点検活動での企業外案件について、組合員の皆様の要望に応えられるよう尽力してまいります。

Before



After







堺地区の生活総点検活動（企業外案件）進捗報告！



木畑堺市議会議員

去る 12 月 8 日（金）和歌山労組は堺地区の生活総点検活動で要望があった企業外案件の改善を進めるべく、組織内議員である木畑堺市議会議員の協力のもと堺市役所を訪れ、各課の担当者と打ち合わせを行いました。

この打ち合わせでは、堺地区の皆様から要望をいただいた道路関係の改善に向けて情報共有を行いました。

今後も生活総点検活動の進歩状況について組合ニュースで発信していきます。



堺市役所の方との打ち合わせの様子

NSGR和歌山ブロック「次代を担う役員育成につながる研修会」が開催されました



富士社会教育センター
土屋トレーナー

去る 11 月 30 日（水）に和歌山労働組合会館において、NSGR 和歌山ブロックは、組合役員としての自覚や責任感の醸成を通じて職場における組合活動を支えるリーダー（核）となれる人材の育成を目的とした、「次代を担う役員育成につながる研修会」を開催しました。

本研修では富士社会教育センターの土屋トレーナーより「労働組合の基本と活動」をテーマに講演が行われ、各構成組織から参加した 75 名はディスカッションを交えたコミュニケーションを図りながら、労働運動の必要性・重要性を学びました。



和歌山労組は、NSGR と連携し、組合員の満足度を向上させるべく、組合役員の更なるレベルアップに努めていきます。

村田きょうこ参議院議員が経済産業委員会で質疑を行いました

村田きょうこ参議院議員が第 212 回臨時国会の経済産業委員会で質疑を行いました。内容を一部紹介します。

1. 特別高圧・LP ガスへの支援



【課題認識】

- 今年 3 月の地方創生臨時交付金を使った、特別高圧契約企業への各県の支援状況をみると、中小企業のみへの支援とした県が 27 に上っている。
- 先ごろ重点支援地方交付金が閣議決定されたが、その内容はどうなっているか？

村田：今回の地方交付金においても、中小企業だけでなく大企業やみなし大企業も地方の状況に応じて交付の条件に入るのか？

西村：今般の経済対策においても、引き続きこの交付金の趣旨に合った支援を自治体に対しても働きかけていきたいと考えている。

村田：製造業が多い地域ほど大企業・みなし大企業が支援対象となっていない。地方の電気の使用状況に応じた交付金額の設定を、大臣からもお願いしていただけないか。

西村：どこまで支援をしていくかは、それぞれの企業の実情、地域の実情にもよるものだと思うので、これは地域で判断をしていただくのがよいのではないかと思う。どういうふうに配分を決めていくかは、これまでもいろんな議論をし、また改善してきていることもあるので、よく内閣府とも意思疎通を図りたいと考えている。

2. 価格転嫁



【課題認識】

- 原材料は交渉に乗ってもらえるようになり一部転嫁もできているが、エネルギーや労務費の部分は全くできていない。
- エネルギーや労務費の情報を取引先に開示することで、逆にコストカットを要請されることになるのでは…と不安に感じている企業がある。

村田：エネルギーと労務費の価格転嫁が、本当に実現できるのかという相談を多く受ける。この点をどうやって改善していくつもりか。

西村：転嫁が難しいコスト費目の転嫁の促進が重要であるという認識を改めてしている。価格転嫁サポート窓口での原価計算手法の取得などの支援や、労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針を年内に策定する予定としている。また、価格転嫁、すなわち値上げを要求することで、下請中小企業が発注量の減少や削減、あるいは取引の打切りなどの不利益を被ることがないように、下請Gメンによる取引状況の把握や、駆け込み寺などの相談受付、また下請代金法の厳格な執行など様々な対策、幅広い対策を講じる体制を整えてきているが、更にこれを充実させていきたい。

村田：年明けには、賃上げに向けた労使交渉が始まっていく。労務費の価格転嫁のための指針は出来る限り早く作成し、企業トップだけでなく、購買部へもきちんと周知されるよう、徹底願いたい。

組合員投稿コーナー

今回は「今年一番の思い出」をテーマに投稿をいただきました!



ご安全に！ ステンレス支部の辻野（つじの） 晴紀（はるき）です

新型コロナも規制緩和されたということもあり、勤続 15 年のリフレッシュ休暇を利用して沖縄へ久しぶりの家族旅行に行ってきました。

オフシーズンだったため、さすがに海には入れませんでしたが、11 月でも平均気温 30℃ぐらいあり、短パン、T シャツで過ごすことができました。一番下の子どもが初めての沖縄だったので、定番の美ら海水族館とアメリカンビレッジ、古宇利島、やちむんの里や国際通りなどの観光名所を回って来ました。美ら海のジンベエザメは以前見たときより一回り大きくなっているように感じました。建設途中の首里城も訪れる予定でしたが突然のゲリラ豪雨にみまわれて退散してきました。



旅行中に食べた沖縄そば（ソーキそば）はとてもおいしかったです。1 件目がアオサの入った変わり種のあるお店で、2 件目は有名人も数多く来ている有名店に行ってきました。こちらは納得のおいしさでした。



コロナ禍で旅行から遠ざかっていましたが、旅行は日常を忘れられるよいものだと再認識しました。次回行く機会があれば海で遊び尽くして、更なる非日常を満喫したいと思います。

飲酒運転!!

ダメ!!

絶対!!



新型コロナウイルスが第５類に引き下げられてから初めての年末年始を迎えます。

多くのイベントが解禁され、お酒を飲む機会も増えてくると思いますが、「飲酒運転はしない！させない！」を徹底しましょう。

お詫び

和歌山労組から年末年始安全強化取り組みの一環として配布しました安全標語参加賞（ミニタオル）についてですが、タオル記載のスローガンに誤りがありました。誤った表記となっていること、深くお詫び申し上げます。

誤 「危険の目を摘む」 正「危険の芽を摘む」